
俺たちの日常

ライト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺たちの日常

【Zコード】

N1870M

【作者名】

ライト

【あらすじ】

俺の名前は石崎祐希。

モンハンが大好きな高校2年生だwww

俺と友達でモンハン愛好会「天下夢想」を作り動画を撮つたりして
楽しくやっている。
はずだったのだが……

ふるわーぐ「物語はパターンがある」（前書き）

物語つてのは大体パターンがあるんですよね　ｗｗ

ふるわーぐ「物語はパターンがある」

ーーーはある港の倉庫ー

そこには2人の男女が立っていた…

男「例の物は持ってきたのか」

女「……」

男「持つてきてないんだな」

女「……はい。（ごめん…祐希…）」

そうして男は去っていった…

所変わつてここは武藏野高校
変な名前だよな… つて思つだろ…
自分で思つてる…（殴
俺の名前は石崎祐希。

高校2年生だ。

? 「おーい祐希～今日撮影だぞ～」

祐希「分かつてるつて、お前ん家だよな？」

? 「そうだ。帰つたらすぐ来いよ。」

祐希「ああ。
こいつは山田佑助。
やまだゆうすけ

友達だ。

何だかんだで夜…（え

祐希「（だつて説明面倒なんだもん）」

母「祐希～ご飯だよーー」

祐希「うーーす、すぐいくー」

そして夕食後

祐希「ん…何か…だるいな…今日は早めに寝るか…」

そうして祐希は眠りについた。

この先何が起こるのかも知らずに…

ふるるーぐ「物語はパターンがある」（後書き）

どうも、作者です。
初めての投稿で変な所とかもあると思いますがこれからも宜しくお願ひします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1870m/>

俺たちの日常

2010年10月9日08時23分発行